

会報

日本勤労者山岳連盟（富山県連盟）

新日本スポーツ連盟

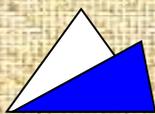
No. 270

2023年3月1日

代表 岩井 富雄

射水市宝町 1364-35

TEL・FAX 57-8180



三島野スポーツクラブ



安曇野 烏川溪谷より常念岳 小木 清画

企画あんない! 3月～5月上旬

3/19 金剛堂山

3/25 角田山

4/8 宮崎城跡

4/23 越前甲

4/29 菅倉山

5/7 春山・立山

## 第25回総会の報告

山行報告

2/19 三千坊山

寄稿 人燈山 山田 格

# 報告

# 2023年 第25回 定期総会

2月5日（日） 古洞の森にて開催

創立25年目を迎える2023年の定期総会を開催しました。コロナ禍の中で開催方法について世話人会で検討した結果、懇親会は「お酒抜き」昼食会とし、会員一同が会して行うことにしました。

会員数36名中18名が出席（荒井英治、石黒洋子、今村和子、岩井富雄、浦幸江、加藤日出子、草進、甲かほる、川渕順正、仲西雅子、塚良昭、林憲彦、堀井泰則、松田理恵子、的場邦夫、守田清子、山本則夫、山田格 五十音順敬称略）、欠席者は委任状が提出され、総会は成立。以下、報告します。

まず、議長に山本則夫さん、書記に松田理恵子さんを選出しました。



## (1) 岩井代表あいさつ（要約）

ロシアのウクライナ侵略は衝撃的だった。爆弾が人命を奪い、家を焼くテレビ映像は防ぎようがない市民の姿を映し、私たちの周りで起きたらと思うと平和の大切さを感じました。平和であってこそスポーツが楽しめます。何より平和を願いたい。

## (2) 堀井副代表が2022年活動報告

(3) 荒井会計担当から決算報告があり、監査報告が草監事から行われました。

これらは特に質疑なく、拍手で承認されました。

(4) 2023年度活動方針は堀井副代表、企画案は的場副代表からそれぞれ行われました。

(5) 2023年度予算案は荒井会計担当から提案され、会報の送料が大幅値上げになることから、会報発行費用が増額されることが説明。

## 〔質疑・意見〕

岩井…会計での労山基金の変更について説明。遭難対策としての個人負担が必要。小さな登山であっても事前に報告することが大切。労山ホームページを参照してほしい。

林…ホームページを担当している。81歳を過ぎたのでそろそろ誰かに引き継ぎたい

司会…世話人会で検討する。

川渕…山行に申し込んだが、日が近づき天候が不安になることがある。発案のとき、代理の日も決めたらどうか。

荒井…諸事情で難しいと思う。

的場…リーダーとして判断に迷う。お金をかけて遠くへ行く場合は中止することもある。現地に行って判断することもある。絶対にダメという時や多人数の場合はリーダーの判断に任せてもらいたい。少人数の場合は日の変更もできる。

堀井…自然相手なので、良い天気の時だけとはいかない。

司会…ある程度はリーダーに任せる。天候によっては体力的に無理として止めることもある。

松田…リーダー経験を育てるための研修をしたらどうか。

的場…登りやすい山から、サブリーダーから始めることも世話人会で検討していく。

以上の討議ののち、方針案・予算案は拍手で承認された。



## 2023 年度役員について

### 代表に岩井さんを再選

世話人会は岩井代表の他、荒井英治、加藤日出子、川渕順正、棚田清志、塚 良昭、新田俊明、堀井泰則、守田清子、山本則夫が再選されました。また、監事は草 進（再）、浦 幸江（新）が選出されました。

### 会計は塚 良昭さん

総会後の世話人会で、創立以来、長年にわたって会計を担当された荒井さんから“交代してほしい”との申し入れを受け、塚さんが後任者となりました。

尚、山田 格さん、林 憲彦さんは引き続き〔相談役〕としてクラブ運営に助言をいただきます。会報編集は昨年同様、堀井泰則、甲かほる、松田理恵子が担当します。



### 語り継ごう労山の価値を！

第 23 回全国ハイキング交流集会は主管団体の奮闘もあり大成功した。登山というスポーツは対面で語りあい、実戦で試し、それを繰り返すことで広がり発展する。その意味でもこの集会の成功は大きな跳躍台となる。1980 年代「登山の社会的文化的価値・多様な登山」という創立理念の具体化、実践化を展開し、多くのハイキングクラブが誕生、大幅な会員増へとつながった。「若者が一生ハイキングを続けるはずがない。ハイカー層は登山者の源泉」などという暴論は瞬く間に雲海に消えた。今では 30 年、40 年も多くのクラブ・会で多くの仲間が活動している。

さて、今後の課題は後輩にこの労山の流れを引き継ぎ、仲間を増やしていくことだ。ハイキング愛好者は俳句んぐクラブのみならず、総合山岳会にも多く存在している。我々が主人公のつもりでこの課題に取り組もう。

登山経験を語るのも大切だが、同時に「登山の大衆化」という大きな役割を果たしてきた労山の登山界での価値を語り継ごう

(田上千俊／労山ハイキング委員長) 登山時報 12 月号より

三島野スポーツクラブが発足して 25 年。登山・ハイキングで少なからぬ実績を無事故無遭難で重ねてきました。これを継続・発展していくことが課題となっていると思います、登山時報から転載しました。

# 3月・4月企画案内

3月4日の八乙女山・雪上訓練の参加申し込みは締め切りました。

## 3/19 (日)

# 金剛堂山

1650m 南砺市(旧利賀村)



金剛堂山 稜線を行く三島野パーティー 撮影 堀井

クラブで残雪期の金剛堂山企画は 2004～2010 の 7 年連続、2013, 2018, 2021 と 10 回登頂しています。

森林限界を越えた尾根伝いの登山道を歩きながら見る山並みは、真っ白な雪原が広がる山岳風景。

【集合・出発】薬勝寺池 P 6時00分

【行程】

旧利賀スキー場登山口出発 → 夏道と合流  
片折岳 → 前金剛(山頂) 登山道を下る

標高差 約 950m

登り 4 時間 15 分 下り 2 時間 45 分

体力度・技術度とも★★★★☆☆ L: 塚 良昭

【装備】

防寒対策(着衣・帽子・手袋)、ストック(あればピッケル)、カンジキ、アイゼン、昼食、温飲料

【参加申込】

3月9日まで塚 良昭へ SMS 080-8033-7427

## 3/25 (土) 角田山

481m 新潟市

【集合・出発】5時30分 薬勝寺池 P

【行程】登山 9:00 (桜尾根登山道)

角田山山頂 10:45~11:30 灯台コースを下る

角田岬灯台 13:00 駐車場出発 13:30

標高差 480m 体力・技術度とも★☆☆☆☆

【装備】無雪期の通常装備

【参加申込】3月15日まで堀井泰則へ

SMS 090-1314-6394

3/26(日)で案内していましたが、日程変更となりました



灯台

コース

を下る

2013

年

**自主企画案内** 冬山の雰囲気はまだ残る…早春の雪山・八方尾根を登る

## 3/6 (月) から 3/10 (金)

2~3 日前に天気予報を確認し、実施日を決めます

L; 塚 良昭 締切日は設定しませんが参加を検討される方は 080-8033-7427 (塚) に問い合わせてください。



春山・八方尾根 三島野パーティー

# 4/8 (土) 宮崎城跡

(あさひ城山公園) 248m 朝日町

当初、案内は4/2でしたが、  
変更したので了承ください。

富山湾を挟み晴天時には能登半島や親不知も一望でき、真下に海岸線を見ることができる。公園に向かう山道沿いにソメイヨシノが植栽され、公園内はサトザクラが中心です。眺望が良く海をバックにピンク色の花が映えます。周りの林内にもオクチョウジザクラやヤマザクラが花を咲かせます。

【集合・出発】葉勝寺池 P 8時00分

【行程】越中宮崎駅 P から宮崎城山山頂まで  
を往復。

L: 的場邦夫 体力・技術とも★☆☆☆☆

【参加申込】3月29日まで

SMS 090-4320-5325



# 4/23 (日) 越前甲 (越前大日山)

1320m 小松市/福井県勝山市

越前甲(えちぜんかぶと・1319m)はその山容が昔の武将が用いた兜に似ていることから「越前甲」通称「甲山」と呼ばれています。

また越前大日山とも呼ばれ、西側の稜線沿いにある小松市最高峰の加賀大日山と区別して越前の名がつく。トロイデ型の火山で山頂はドーム型、側壁は急峻な岸壁となっています。360度の展望はすばらしく、白峰連峰をはじめ、赤兎山、大長山、取立山などの加越国境の山々の山容等が満喫できます。

標高差 600m 登り 2時間 15分 下り 1時間 30分

体力度・技術度とも★☆☆☆☆ L: 加藤日出子

三島野 SC の初めての企画。事前調査山行を行います。

次号会報で詳細案内を掲載します。



# 4/29 (日) 菅倉山

923.7m 加賀市

山中温泉から富士写ヶ岳登山口を過ぎて、登山口へ。

見頃を迎えるシャクナゲの山

芽吹き始めた新緑の中を登ります。

標高差 790m 登り 3時間 30分 下り 3時間

体力度★★☆☆☆ 技術度★☆☆☆☆

L: 的場邦夫

三島野 SC 初めての企画

次号会報で詳細案内を掲載します。



# 5/7 (日) 北ア・春山 立山

GW 最終日。本格的春山入門コース 3003mの雄山登頂と、雪の大谷・室堂・みくりが池周遊の雪の立山を楽しむコースを 2 プランを予定しています。

詳細案内は次号会報に記載します。



2019.5月 一の越へ向かう三島野パーティー

## 寄稿

### 人燈山 (ひとぼしやま) 95m 四等三角点 富山県内の低山 5 番目

山田 格

小矢部市の高速インターの西側近くの友末町で、高速を潜ってすぐ左側を少し上がると、墓地が二段になってあります。上の墓地に「人燈山と雲龍山墓地」の案内板があり、目的の山は下の墓地の一番奥のところから入りますが、道がありません。藪を上の方を目指して 10 分ほど掻き分けて進むと、四等三角点の標識と細い木に「火燈山」の名札がかかっています。藪の中ですが、下草が無く明るい藪なので探しやすいと思います。



実は、この山は大変な山でした。案内板を読んで“ビックリ”。国宝に指定されたばかりの伏木の勝興寺の墓所だったので。偶然とは怖いもので、散歩に来ていた近くに住む古老の話を聞いて驚いた。天文 14 年、勝興寺 5 代目光信院実玄と天正 8 年、6 代目光源院顕栄の二人の墓所で、人々は往古よりこの山を「火燈山」と呼称してきたという。古老の案内によると、高速道路の向こうの畠の中に勝興寺の安養坊跡があり、さらに 8 km ほど行くと南砺市福光町の土山に文明初年に真宗本願寺 8 世蓮如が訪れ、土山御坊を建て次男・蓮乗を住職とした。御坊は明応 3 年に高木場へ移り、さらに永正 16 年に当地移転し、天正 9 年当時の住職・顕幸が石山合戦に出陣中、木舟城に攻められ焼失。天正 12 年に佐々成政は守山城主神保氏張を通じ現在の勝興寺が寄進され古国府の地の再興となった。

土山御坊跡へは福光方面へ土山部落で、そこには後に土豪・杉浦万兵衛の屋敷として栄えた蓮如の庭園があり、近くに佐々成政が加賀前田氏の攻めに備えて国境を守るため御峰城を築いた土山砦が 30m ほど登るとある。そこから県道 27 号線へ出ると福光の道の駅が近い。

2022 年 12 月 12 日 勝興寺の国宝指定日に行く。

9名の参加予定者が集合場所に集まりましたが、天候が雨天であり、回復の見込みもないので中止としました。“雨の中でも歩きたい”という希望者で「自主企画」として実行しました。

メンバー 〈L〉 的場邦夫、荒井英治、塚 良昭、守田清子

### 行程記録

登山口 9:10 → 頂上 10:20 → 炭焼き小屋 11:30 →  
白山池 11:50 → 水道貯蔵所 12:05 → 駐車場 12:30

### ひとくち感想

的 場：三島野クラブ初めての登山口の集合出発？でしたが生憎の雨と風でやむなく皆さんの総意で中止にしましたが登りたい希望者が居たので雨の中、4名で山行しました。やはり予報どうり雨が止みま無く降り続け、頂上では風が強く吹いてきたがマップの標準ペースでは150-170と速いペースでした。

塚：「集合時に雨降りのため、クラブとしては中止となりました。折角ここまで来たので、また帰っても時間を持て余すので、希望者のみで決行することになりました。登山道にはほぼ雪はなく、雨の中の山行でしたが、初めてのルートを下山したりして、それなりに楽しめました。」

荒 井：雨の中での歩きだと分かっていたけど、次回の3月4日の雪上訓練に用事のため参加できないので、敢えて参加した。極力、自家用車を利用しないで生活しようと思っていたので、半年ほど前に車検時期がきたのを区切りにボンコツの軽四を処分した。自転車を活用すれば何とかなるものでさほど不自由は感じない。ただ、今回は集合場所がツツジ公園と聞いてどうしようかと迷ったが、自分を枠に嵌めてしまえと、前日に的場さんに飛び入り参加の電話をした。もう後へは引けず、雨の中をペダルを漕いで行った。遅刻常習者には珍しく余裕で集合場所に到着。三千坊山登山道は山砂の採掘場の傍を通過していたので地層が良く観察出来て結構面白かった。その他の場所にも切通しの崖が幾つも見れてこの場所が数百万年前には海の底だったことが良く分かった。帰りも雨の中、自転車で帰宅。冷えた身体を湯舟に沈めて気持ち良かった。

守 田：雨天で雪も無く残念な天候でしたが、雨具と傘で水墨画の世界を堪能しました。



上・山頂にて（合成写真）

右・展望台に



## 〔三島野スポーツクラブ世話人会〕

任務分担	氏名	住所	TEL	携帯
代表	岩井 富雄	射水市宝町 1364-35	57-8180	090-5177-9255
副代表	的場 邦夫	氷見市十二町 1037-36	74-6434	090-4320-5325
副代表	堀井 泰則	高岡市石瀬 748-6	25-2792	090-1314-6394
会計担当	塚 良昭	射水市寺塚原 226	84-1162	080-8033-7427

世話人会は、荒井英治、川渕順正、棚田清志、新田俊明、山本則夫、加藤日出子、守田清子と上記の4名で構成します。

〔相談役〕山田 格、林 憲彦      〔監事〕草 進、浦 幸江

3月の世話人会開催は**3月7日(火)と21日(火)の午後2時から**、会場は「はなみずき」です。どなたでも自由に参加できます。ぜひ顔をだしてください。

会報編集担当です。会報に記載する原稿のは下記のアドレスに送ってください。

堀井泰則 [horii.yasunori@rouge.plala.or.jp](mailto:horii.yasunori@rouge.plala.or.jp)      甲かほる [kab@p2.tcnet.ne.jp](mailto:kab@p2.tcnet.ne.jp)

松田理恵子 [krbara@p2.tcnet.ne.jp](mailto:krbara@p2.tcnet.ne.jp)

会報『三島野スポーツクラブ』をインターネットで見るとするには、まず、「スポーツ連盟とやま」を検索し、次に富山県連盟、次の画面の「三島野スポーツクラブ」をクリックし、次の画面の「会報」をクリックすると見ることができます。

ホームページへのアクセスは[http://sportstoyama.namaste.jp/99\\_blank.html](http://sportstoyama.namaste.jp/99_blank.html)を入力して検索してください。また、スマホの場合は右のQRコードを利用してください。

全ページをカラー写真で見ることができます。



## 編 集 後 記

- ・第25回定期総会を終え、創立メンバーは高齢となりつつも、三島野スポーツクラブの活動に積極的に関わってくださることに敬意を表したいと思います。そして、その後、仲間に加わった方々と共に活動を展開して、創立25年という記念すべき節目を迎えられたことを喜びたいと思います。
- ・積雪による交通マヒを予測してか、大々的な雪降り予想が報道されました。12月のことです。一部の地域では被害もあったようですが、私たち「雪国」といわれている地に雪は少なく、「雪国」を返上しなくてはなりません。「雪の里山漫歩」と銘打った三千坊山は雪なし雨降り、「雪国」形無しだった。雪中行軍ならぬ雨中行軍の報告に気候変動の大きさを感じてしまいます。
- ・福井・石川の山を登る新企画があります。でかけましょう！春の息吹を体中に感じてみませんか？
- ・「火燈山」という山は各地にあるみたいですね。石川県の富士写ヶ岳近くがあり、福井県丸岡町にもあるみたい・・・。山田さんの「火燈山」は国宝になった勝興寺の縁のある地であったという発見。“へえ～”“フムフム”と読ませていただきました。

